

協議会だより 第41号 (2013年10月1日)

発行 越谷流通団地運営協議会
事務局 越谷市流通団地1丁目1番20号

発行責任者 山崎由三郎
協同組合 越谷卸センター

編集責任者 甲斐秀治
TEL 048-989-4111

9月2日竜巻が越谷市の北部地域方面を通過、市内では433棟が損壊し、 停電した世帯は6万世帯に及びました

一流通団地内の被害はまめがれたが、従業員の中には自宅が損壊した人も

9月2日午後2時過ぎに突然空が暗くなり、雷鳴が聞こえ始めました。当流通団地内では竜巻のコースから外れていたため、被害はまめがれましたが、近くで大きな雷鳴が不気味に響き、空は黒い雲に覆われ、雨が降り出すなど、思わずパソコンの電源を切ったほどでした。

越谷市内では竜巻による全壊被害を受けた家屋は24棟（工場など2棟を含む）、停電した世帯は6万世帯近くに及んだそうです。今回の竜巻は、さいたま市岩槻区から越谷市の北地域を経て松伏町まで約9キロを北東に進み、隣接の野田市の方向に通り抜けたようでした。突風により民家や小中学校の屋根が飛ばされたり、窓ガラスが壊されたり、サッカーゴールが巻上げられるなどその凄まじさはたいへんなもので、竜巻の通過コース内の地域では突風による大きな被害を受けたと報道されました。

新聞やテレビの報道を見ると、電信柱が倒されたり、住宅の屋根が吹き飛ばされたり、全壊している家屋、散乱したゴミや壊れた物の様子がみられ、竜巻の威力の激しさを見せ付けていました。

当流通団地内での竜巻・突風による被害は、竜巻の進行コースからやや外れていたため、ほとんど影響は見られませんでした。北越谷などから団地内の企業に通勤して働いている方々のなかには、自宅の屋根が吹き飛ばされた方もおられたとのことでした。

温暖化の影響が、各地で突然の集中豪雨による崖崩れ、堤防の決壊、竜巻、熱中症など様々な異常な自然現象の形で甚大な被害をもたらしており、住民の方々は、危険と隣り合わせのなかで暮らしており、常時、災害対策が必要な時代になってきていると云えそうです。

当流通団地内の市場に「タジマヤ」という「菓子・食品・飲料・酒類・雑貨」の現金問屋が前のヤスノの跡で営業しています。非常用・備蓄用商品も豊富に取り揃えていますので、ご利用ください。

一口メモ 竜巻とは「大辞林」（三省堂）によると大気の下層に起こる激しい渦巻。積乱雲などの雲底から垂れ下がり直径十数メートルから数百メートルの漏斗状・柱状。その中心付近では風速は時に毎秒100メートルを越し、進路にあたる地上の物を巻上げ、また破壊する。

台風在先立ち、また、寒冷前線に伴われて局地的に来襲することが多い。と書かれてある。

越谷流通団地運営協議会主催「第2回ゴルフコンペ」を楽しみませんか！

昨年度通常総会で新規事業として承認されましたゴルフコンペは、参加された皆さんの協力で、難しいコースでしたが、楽しくプレイをして、1日を過ごしました。

そこで、第2回目のゴルフコンペ開催の要望も多く、今年も下記のとおり企画しました。流通団地の皆さんのご参加をお願いします。

日頃あまりお付き合いの無かった方々と、秋空の下でスコアは別にして1日ボールを追っかけ、楽しくまわり、交流と懇親を深めましょう。こうしたなかから新しい交流が生まれ、新たな何かが生まれれば、流通団地の活性化にもつながるでしょう。お問い合わせは、協議会事務局をお願いします。

1. 開催日：平成25年10月19日（土）
2. 場所：ニューセントラルゴルフ倶楽部
〒329-1115 栃木県宇都宮市下田原町1525 TEL028-672-0211
3. スタート：午前8時19分（集合8時00分）
4. 募集人数：3組12名
5. プレイ費：12,700円（昼食・パーティ代付き／各自精算）
6. 参加費：0円（賞品は協議会で用意します）

「越谷」ナンバーが新たに追加されました！

「広報こしがや平成25年9月号」によると、『自動車のナンバープレートに新たな地域名を表示できる、いわゆる「ご当地ナンバー」に、「越谷」ナンバーが追加されることが決定しました。新ナンバーの導入は、平成26年度中（時期未定）になります。』『自動車のナンバープレートは、国土交通省の運輸支局や自動車検査登録事務所の名称等が表示されています。一方、「ご当地ナンバー」は、地域の登録自動車台数が10万台を超えていることや地域住民の要望があることなど、一定の条件を備えた自治体が国に申請し、審査の結果、認められるものです。地域振興などの観点から、平成18年～20年にかけて全国19地域で導入されました。このたび、国から第2弾の募集があり、越谷市を含め11地域が要望書を提出。平成25年7月26日に国土交通省で審査会が行なわれ、8月2日、「越谷」ナンバーの導入が決定しました。越谷ナンバーの導入は、（平成）27年4月に中核都市移行を目指す越谷市にとって大きなはずみになるとともに、市民のふるさと意識の醸成や、知名度の向上、観光振興につながると期待されています。』『越谷は江戸時代、千住、草加に次ぐ日光街道3番目の宿場町としてにぎわい、文化の交流が活発に行なわれていました。また、市内を5本の1級河川が流れ、「水郷こしがや」と呼ばれるなど、豊かな水辺環境に恵まれています。一方、埼玉県下5番目の人口規模を有し中核市を目指すなど、都市機能が成熟した都市と自然文化が融合したまちです。市内には、テレビドラマのロケ地などにも使われ全国的に有名な「越谷レイクタウン」をはじめ、日本三大阿波踊りの一つに数えられる「南越谷阿波踊り」、本格的能舞台で開かれる「こしがや薪能」、現在、力を注いでいる「大規模イチゴ観光農園」など、全国に誇れる魅力を持った地域資源があります。市では、「越谷」ナンバー導入を契機に、PRイベント等を積極的に展開し、「越谷」の名とともに越谷の魅力を全国に発信したいと考えています。』（広報こしがや2013年9月号より転載）

会員の動き

教科書販売(株)が新社屋に入居し営業開始

教科書販売(株)が、10ブロックに本社事務所・配送センターを新築し、当協議会に入会しました。

■教科書販売(株)は、8月8日に竣工披露を行い、9月4日から当配送センターでの業務を開始しました。

本社事務所・配送センター 所在地 〒343-0822 越谷市西方3130 (旧(株)Paltac跡地)

TEL 048-961-2600 FAX 048-961-2608

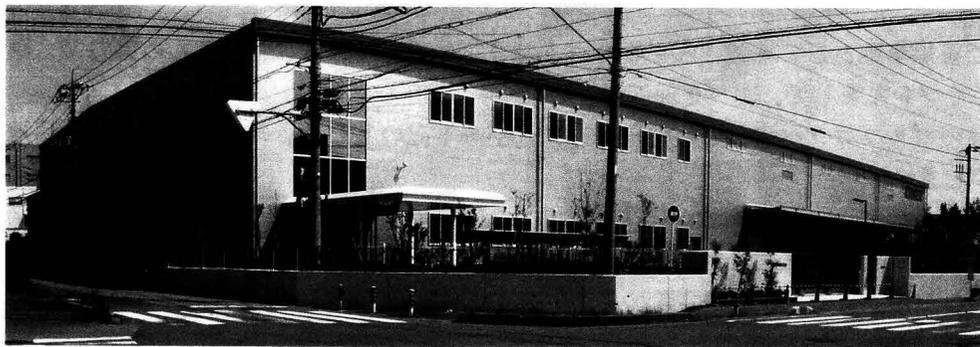
本店所在地 東京都千代田区飯田橋1-5-10

代表者 代表取締役 天野 文裕

業 種 教科書及び教育に関する図書・教材教具・機械等及び一般出版物の取次販売業
日用品・雑貨等の保管、荷造及び配送、不動産の賃貸及び管理

設 立 昭和24年11月1日（創業 昭和24年10月25日）

資本金 20百万円 従業員数 45名



新築して業務を開始した、教科書販売(株)の教販配送センター

編集後記 東日本大地震から2年半余りが経過しました。そしてこの9月2日には越谷市北部地域が竜巻に襲われました。当流通団地は、何とか被害をまぬがれることができました。温暖化の影響でしょうか 極端な集中豪雨や今回のような竜巻の発生など予想外の災害に見舞われるケースが増えているようです。会員の皆さんも交通網が遮断された場合に備えて、事務所に非常食料品を備蓄するなどの備えをされておくことをお勧めします。

「協議会だより」も41号の発行になり、年4回ですので10年を経過しました。皆様方にホットな情報をお届けするためにも、会員の方々からの投稿をよろしくお願ひします。

印刷：JTB印刷(株)